令和八年度滋賀県立高等学校入学者選抜
学力検査

国語　正答例および配点

問題区分	正答例	配点
一 1	イ	4
一 2	エ	5
一 3	我々ヒトはコミュニケーションを図る相手の心中を察するために、顔面を見る傾向があるが、その傾向が動物に対しても無意識に働くので、顔が見えないと物足りなさを感じてしまうから。	8
一 4	しっぽを見るだけで、その動物の生息地の状況や生態など、多様な情報が分かる（ということ。）	6
一 5	人間社会は、しっぽを持たないヒトにとって便利なように作られており、一本のしっぽが常に付いていると邪魔になる場合もあるので、しっぽを自由に着脱できることが望ましく、また多様なしっぽを付け替えられると、場面や状況に応じて、あれば便利だと思う能力を使えるようになるから。	8
一		31
二 1	オ	4
二 2 (1)	正確無比な記憶では、人や物をうまく認識できず、日常生活で役に立たないが、曖昧な記憶であれば、応用性や融通性が獲得でき、物の道理が理解しやすくなるから。	8
二 2 (2)	脳の学習は消去法なのです	5
二 3	ウ	5
二 4	（略）	16
二		38
三 1 ①	留（める）	2
三 1 ②	航海	2
三 1 ③	指揮	2
三 1 ④	磁針	2
三 1 ⑤	浴（びる）	2
三 2 ①	どうくつ	2
三 2 ②	はんぷ	2
三 2 ③	もよお（し）	2
三 2 ④	ほが（らかな）	2
三 2 ⑤	もっぱ（ら）	2
三 3 ①	オ	2
三 3 ②	D	2
三 4 ①	はくたいのかかくにしてゆきこうとしもまたたびびとなり	2
三 4 ②	ウ	2
三 4 ③	エ	3
三		31
合計		100